様式第十一号（第十条の十関係）

|  |
| --- |
| 産業廃棄物処理業届出書令和　　年　　月　　日　　　和歌山県知事　様届出者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所　〒　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ふりがな　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）　電話番号 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日付け第　　　　　　　　　号で許可を受けた産業廃棄物処理業に係る以下の事項について したので、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条の2第3項において準用する同法第7条の2第3項の規定により、関係書類等を添えて届け出ます。 |
|  | 新 | 旧 |
| 廃止した事業又は変更した事項の内容(規則第10条の10　第1項第2号に掲げる事項を除く。） |  |  |
| 変更した事項の内容（規則第10条の10第1項第2号に掲げる事項） |
|  | （変更内容が法人に係るものである場合）※法定代理人、株主及び出資をしている者の変更 |
| （ふりがな）名　　　称 | 住　　　　　　　　　　所 |
|  |  |
| （変更内容が個人に係るものである場合）※法定代理人、役員（法定代理人が法人である場合の該当法人の役員を含む）、株主、出資をしている者及び使用人の変更 |
| （ふりがな）氏　　　名 | 生年月日 | 本　　　　　　　　　　籍 |
| 役職名・呼称 | 住　　　　　　　　　　所 |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |
| 廃止又は変更の理由 |  |
| 備考　１　この届出書は、廃止又は変更の日から10日以内に提出すること。　２　各欄にその記載事項のすべてを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、この様式の例により作成した書面を添付すること。　３　提出部数　　　・県内（和歌山市を除く。）の方は、保健所へ２部（正１部、副１部）　　　・和歌山市及び県外の方は、循環型社会推進課へ１部（正１部） |

（日本産業規格　Ａ列4番）

**水銀使用製品産業廃棄物の取扱いについて**

別紙 1

|  |  |
| --- | --- |
| 処分業者名（予定を含む。） |  |
| （他の収集運搬業者を経由する場合）業者名 |  |
| 取扱水銀使用製品産業廃棄物下記①から③のうち、該当するものを○で囲むこと。下表１の記載品目のうち、該当する品目の番号を○で囲むこと。水銀使用製品産業廃棄物【水銀使用製品産業廃棄物】　水銀使用製品産業廃棄物の対象は、次の①～③に該当する製品が産業廃棄物となったものとする。①　下の表１に掲げるもの②　①を材料又は部品として用いて製造される水銀使用製品（表１の右欄に×印のある　　るものに係るものを除く。）③　①②のほか、水銀又はその化合物の使用に関する表示がされている水銀使用製品表１　水銀等の使用に関する表示の有無に関わらず水銀使用製品産業廃棄物の対象となるもの

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | 水銀電池 |  |  | 23 | 放電管（水銀が目視で確認できるものに限り、放電ランプ（蛍光ランプ及びHIDランプを含む。）を除く。） | **×** |
| 2 | 空気亜鉛電池 |  | 24 | 水銀抵抗原器 |  |
| 3 | スイッチ及びリレー（水銀が目視で確認できるものに限る。） | **×** | 25 | 差圧式流量計 |  |
| 4 | 蛍光ランプ（冷陰極蛍光ランプ及び外部電極蛍光ランプを含む。以下同じ。） | **×** | 26 | 傾斜計 |  |
| 5 | HIDランプ（高輝度放電ランプ） | **×** | 27 | 水銀圧入法測定装置 |  |
| 6 | 放電ランプ（蛍光ランプ及びHIDランプを除く。） | **×** | 28 | 周波数標準機 | **×** |
| 7 | 農薬 |  | 29 | ガス分析計（水銀等を標準物質とするものを除く。） |  |
| 8 | 気圧計 |  | 30 | 容積形力計 |  |
| 9 | 湿度計 |  | 31 | 滴下水銀電極 |  |
| 10 | 液柱形圧力計 |  | 32 | 参照電極 |  |
| 11 | 弾性圧力計（ダイアフラム式のものに限る。） | **×** | 33 | 水銀等ガス発生器（内蔵した水銀等を加熱又は還元して気化するものに限る。） |  |
| 12 | 圧力伝送器（ダイアフラム式のものに限る。） | **×** | 34 | 握力計 |  |
| 13 | 真空計 | **×** | 35 | 医薬品 |  |
| 14 | ガラス製温度計 |  | 36 | 水銀の製剤 |  |
| 15 | 水銀充満圧力式温度計 | **×** | 37 | 塩化第一水銀の製剤 |  |
| 16 | 水銀体温計 |  | 38 | 塩化第二水銀の製剤 |  |
| 17 | 水銀式血圧計 |  | 39 | よう化第二水銀の製剤 |  |
| 18 | 温度定点セル |  | 40 | 硝酸第一水銀の製剤 |  |
| 19 | 顔料※ | **×** | 41 | 硝酸第二水銀の製剤 |  |
| 20 | ボイラ（二流体サイクルに用いられるものに限る。） |  | 42 | チオシアン酸第二水銀の製剤 |  |
| 21 | 灯台の回転装置 |  | 43 | 酢酸フエニル水銀の製剤 |  |
| 22 | 水銀トリム・ヒール調整装置 |  | ※19の項に掲げる水銀使用製品は、水銀使用製品が塗布されるものに限り×印に該当する。 |  |

 |

（第１面）

|  |
| --- |
| 事業計画の概要１．事業の全体計画（変更許可申請時には変更部分を明確にして記載すること。）２．取り扱う産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の種類及び運搬量等 |
|  | (特別管理)産業廃棄物の　種　類 | 運搬量(t/月又はｍ3/月) | 性　状 | 予定排出事業場の名称及び所在地 | 積替え又は保管を行う場合には積替え又は保管を行う場所の所在地 | 予定運搬先の名称及び所在地（処分場の名称及び所在地） |
| １ |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |  |  |
| ９ |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |
| 備考 取り扱う（特別管理）産業廃棄物の種類ごとに記載すること。 |
|

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（日本産業規格 Ａ列４番）

|  |
| --- |
| ３．運搬施設の概要 (1) 運搬車両一覧 |
|  | 車体の形状 | 自動車登録番号又は車両番号 | 最大積載量（kg） | 所有者又は使用者 | 備考 |
| １ |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| ２ |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| ３ |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| ４ |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| ５ |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| ６ |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| ７ |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| ８ |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| ９ |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| 10 |  |  |  |  | 新規　継続廃止 |
| 事務所の所在地 |  |
| 駐車場の所在地 | * 付近の見取図を添付すること。
 |
|  (2) その他の運搬施設の概要 |
| 運搬容器等の名称 | 用　　途 | 容　　量 | 備　　考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（第２面）

|  |
| --- |
| ４．収集運搬業務の具体的な計画（車両毎の用途、収集運搬業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。）従業員数の内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日現在 |
|
| 申請者又は申請者の登記上の役員  | 政令第6条の10で準用する第4条の7に規定する使用人 | 相談役、顧問等申請者の登記外の役員 | 事務員 | 運転手 | 作業員 | その他 | 合　　計 |
| 　　　　　人 | 　　　　　　人 | 　　　　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 |

（第４面）

|  |
| --- |
| ５．環境保全措置の概要（運搬に際し講ずる措置、積替施設又は保管施設において講ずる措置を含む。）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|

（第５面）

（第６面）

運搬車両の写真

|  |  |
| --- | --- |
| 自動車登録番号又は車両番号 |  |
| 前面写真 |  |
| 側面写真 |      |
|  | 撮影 | 令和　　年　　月　　日 |

（第７面）

運搬容器等の写真

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 運搬容器等の名称 |  | 用途 |  |
|  |
|  | 撮影 | 令和　　年　　月　　日 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 運搬容器等の名称 |  | 用途 |  |
|  |
|  | 撮影 | 令和　　年　　月　　日 |

（第８面）

|  |
| --- |
| 事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法 |
| 内　　　訳 | 金　　　　　額（千円） |
| 事業の開始に要する資金の総額 |  |
|  | 土　　　　地 |  |
| 事務所 |  |
| 収集運搬車両 |  |
| 積替保管施設 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 調達方法 | 自己資金 |  |
| 借　　入　　金 |  |
| （借入先名） |  |
|  |  |
|  |  |
| そ　　の　　他 |  |
| 増　　　　　資 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 備考 内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること。 |
|

（第９面）

|  |
| --- |
| 資 産 に 関 す る 調 書（個人用）令和　　年　　月　　日現在 |
| 資産の種別 | 内　　容 | 数　　量 | 価格、金額（千円） |
| 現金預金 |  |  |  |
| 有価証券 |  |  |  |
| 未収入金 |  |  |  |
| 売掛金 |  |  |  |
| 受取手形 |  |  |  |
| 土　　地 |  |  |  |
| 建 物 |  |  |  |
| 備　　品 |  |  |  |
| 車　　両 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 資　　　産　　　計 |  |
| 負債の種別 | 内　　容 | 数　　量 | 価格、金額（千円） |
| 長期借入金 |  |  |  |
| 短期借入金 |  |  |  |
| 未払金 |  |  |  |
| 預り金 |  |  |  |
| 前受金 |  |  |  |
| 買掛金 |  |  |  |
| 支払手形 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 負　　　債　　　計 |  |
|

（第10面）

誓　約　書

申請者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第５項第２号イからヘまでに該当しない者であることを誓約します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

和歌山県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者

住所

氏名

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

別紙 2

事務所及び事業場の所在地一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事務所及び事業場の名称 | 事務所等の所在地 | 電話番号 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 和歌山市において積替保管施設の有・無 | 積替保管施設の所在地 | 和歌山市における許可番号 |
|  |  |

※　事務所、事業場及び運搬車両の保管場所の見取り図、和歌山市内において積替保管施設を有する場合は許可証の写しを添付してください。

業　　務　　経　　歴

|  |  |
| --- | --- |
| 年　月　日 | 業　　務　　経　　歴 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 一般廃棄物処理業の許可の有無 | 有無〔　　　　　　　　〕 |

* 申請業務に関連するもののみ記入してください。

別紙 3

車輌の使用権原に関する証明書

令和　　 年　　 月　　 日

和歌山県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（貸　主）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（借　主）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

下記のとおり、借主が使用権原を有することを証明します。

記

1　車両番号

2　使用目的　　①　産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の収集及び運搬を目的として、使用期間中

継続して使用すること。

1. 借主又は借主の従業員が当該車輌を運転すること。

3　使用期間　　令和　　年　　月　　日　から　令和　　年　　月　　日　まで

別紙 4

誓　　　約　　　書

令和　　年　　月　　日

和歌山県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

産 業 廃 棄 物 処 理 業

特別管理産業廃棄物処理業

　　　　　　　　　　　　　の許可を受けた後は、和歌山県産業廃棄物の越境移動に関する指導要綱

に従って適正かつ誠実に業務を行うことを誓います。

和歌山県産業廃棄物の越境移動に関する指導要綱

|  |
| --- |
| 和歌山県外で生じた産業廃棄物を、和歌山県（和歌山市を除く。）に運搬し、保管又は処分することは原則禁止となっています。ただし、リサイクルする場合等、和歌山県内（和歌山市を除く。）で保管又は処分せざるを得ない理由がある場合については、事前に排出事業者が和歌山県知事に協議し承認を受ける必要があります。 |

別紙 5

|  |
| --- |
| **役員等新旧対照表** |
| 新（変更後） | 旧（変更前） |
| 役職 | 氏名 | 変更内容 | 役職 | 氏名 | 変更内容 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

新たに就任した者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (ふりがな)氏　　名 | 生年月日 | 本籍 |
| 役職名・呼称 | 住所 |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |

※変更届表紙に書ききれない場合はこちらにご記入ください。